

# 大阪商品計画 第5期生募集要領

～「売り」ものづくりの先人に続け!!～

専門家による商品開発・改良のための商品開発講座、販路開拓講座の全18講座を受講後、東京ギフトショー（平成31年2月予定）に出展し、販路開拓を目指そう！

大阪府内の中小企業の製造事業者・生産者を対象に、専門家による商品開発、販路開拓を支援する大阪商品計画。大阪ならではの魅力的な製品・農産物を磨き・輝かせ、商品開発から消費者への直接販売の仕組みづくりを修得できる、大阪商品計画 第5期生を募集します。講義を修了し、開発した商品は“東京ギフトショー”に共同ブース出展、その後は百貨店や大型専門店の催事などでの販売と、全国にその魅力を発信していきます。（入門時点で出展及び販売支援を約束するものではありません。）

<コース及び対象者>

	コース	対象となる製品等	入門対象者
①	地域産業	・ 主要な加工工程が大阪で行われた製品	1.大阪府内に本社、又は製造する拠点を有する中小事業者等（※注）
②	農林水産	・ 大阪府内産の農林水産物 ・ 大阪府内で製造された加工食品	1.大阪府内の農林水産業者 2.大阪府内に製造所又は加工場を有する中小事業者等（※注）

※注 事業者等：団体を含む企業グループ、又は連携事業を行う連携体（企業、大学、研究機関、NPO法人、組合などにより形成されるコンソーシアム）を含む

<申込要件>

1. 上記コース①、②の入門対象者であり、製造・加工者※又は生産者であること。  
※製造工程の一部を自社で担っていること
2. 百貨店等催事やイベントへの出展対応が可能であること。

<主催>

公益財団法人 大阪産業振興機構 協力／大阪府

<募集定員>

- ① 地域産業、②農林水産の各コース 計15者程度

<費用>

商品開発及び改良に関する専門家のアドバイスなど、計18講座の受講費用と、開発した商品を東京ギフトショー2019春に出展する費用（出展料・ブース設営費）、5期生カタログ制作及び情報サイト大阪商品計画webへの掲載は無料です。

【主に自社負担となるもの】

- ① 商品等の開発・改良にかかる試作費等の費用及び個別指導以外のコンサルティング費用、パッケージデザイン費等。
- ② 東京ギフトショー出展に関する旅費、宿泊費、自社商品のリーフレット、ディスプレイ費用等。

<東京ギフトショーとは>

平成31年2月上旬、東京で3日間開催される国内最大の商談会です。

3日間の来場者は約25万人、百貨店や専門店のバイヤーやプレス関係者が多数来場します。

この東京ギフトショーに大阪商品計画として共同（4小間予定）ブース出展します。

<大阪商品計画の講座と実施期間>

下記講座を順次、月に1～2回程度行い、商品開発や販売に関する知識を得ながら、それぞれの商品等を磨きあげ、魅力ある商品づくりを行います。

※講座の内容及び回数は変更する場合があります。

- ①商品開発講座・・・計10回（個別指導9回※初回は5月16日決定！）

商品の開発・改良について、アドバイザーが個別指導（1対1）を行います。

○実施期間・・・平成30年5月16日スタート、平成30年10月中旬終了

②販路開拓講座（展示会出展対策講座・ネット通販講座）・・・計8回

開発した商品を展示会でどうアピールすべき？など、展示会出展対策と出展後のフォロー講座、プレスリリースの書き方、最新のIT動向とともにネット通販への参入から拡大について実務家に学びます。

○実施期間・・・平成30年10月中旬～平成31年3月上旬

※販路開拓講座についての詳細スケジュールは、入門後にお知らせします。

#### <入門フォーラム>

##### 【大阪商品計画 入門フォーラム】

大阪商品計画の事業概要説明と、これまでの入門生による商品開発（当時）、現在の販路開拓などの取り組みを紹介します。[参加無料](#)

☆開催日時：平成30年4月12日（木）14時00分～16時15分

☆開催場所：マイドームおおさか 8F 第3会議室（大阪市中央区本町橋2-5）

#### <入門者の募集期間及び申込み>

**平成30年4月2日（月）～平成30年5月2日（水）17：00までに必着**

入門希望者は、大阪商品計画 第5期入門申請書に必要事項を記入の上、試作品又は自社の主力商品1点を添えて、募集期間内に下記お問い合わせ先まで、郵送またはご持参ください。

※申請書はダウンロードできます。[www.mydome.jp/](http://www.mydome.jp/)

##### 【申請事前相談】

申請書の書き方などについて、随時ご相談に対応します。下記お問い合わせ先まで、お気軽にご連絡ください。

#### <入門審査>

外部審査委員による入門選考審査会にて、プレゼンテーションを行っていただきます。

**※プレゼンテーションは平成30年5月9日（水）を予定しています。ご出席いただけない場合は、入門できませんので、ご注意ください。**

（参考）研究会入門審査ポイント

- ① 商品の開発・改良、直接販売などへの取り組みに意欲的である。
- ② 消費者ニーズ、地域（独自）性、ストーリー性などがある。
- ③ 催事販売などへの参加が可能な体制である。

#### <お問い合わせ先>

公益財団法人大阪産業振興機構 事業推進課 大阪商品計画担当/くらうち

大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか7F

TEL 06-6947-4351 E-mail [aopf@mydome.jp](mailto:aopf@mydome.jp)

### 大阪商品計画とは、

現状を打ち破りたい！新しいスタートを切りたい！といった事業者の思いを後押しするため、専門家のアドバイスを得て、自らの力で新しい商品の開発・改良を行います。

ギフトショーや商談会などへ出展し、バイヤーやユーザーの声を直接聞くことで、さらなる開発・改良を目指し、販路開拓・拡大につなげていくプロジェクトの総称です。

これまでに53事業者が入門し、日々、事業拡大・販路開拓を目指して活性化中です。

詳しくは [www.osaka-products.jp/](http://www.osaka-products.jp/) をご覧ください。